

エスピン-アンデルセンの国家レジーム論

| 国家レジーム | 脱商品化 | 階層化 | 脱家族化 | 福祉の主な供給者 | 福祉制度・福祉政策 | 代表的な国家 |
|---------|------|-----|------|----------|-----------------------------|---------------------------|
| 自由主義型 | 低い | 高い | 中間 | 市場 | 政府による資力調査に基づく社会扶助；企業内福祉サービス | アメリカ合衆国；イギリス；カナダ；オーストラリア |
| 保守主義型 | 中間 | 中間 | 低い | 家族 | ビスマルクの社会保険制度；NGO ベースの福祉サービス | ドイツ；フランス；イタリア；オーストリア |
| 社会民主主義型 | 高い | 低い | 高い | 国家 | 普遍的な社会保障と福祉プログラム | スウェーデン；デンマーク；ノルウェー；フィンランド |